

会議名	令和4年度第2回愛荘町立歴史文化博物館協議会
開催日時	令和4年(2022 年)12 月 2 日(木)午後2時～午後3時
開催場所	愛荘町立歴史文化博物館 研修室
出席者	【委員】7 人 岡部委員長、門脇委員、梅原委員、小川委員、村川委員、大橋委員、田中委員
事務局	【事務局】 5 人 徳田教育長、上林教育次長 下村博物館長、大友学芸員、新木学芸員
傍聴者	(公開) 傍聴者なし
議 題	2、報告事項 (a)令和 4 年度事業経過報告 (b)令和 5 年度事業計画 3、その他 4、意見交換
問合せ先	歴史文化博物館 電話番号:0749-37-4500

協議内容	議題2(a)について 事務局より資料に基づき、令和4年度事業計画を報告。 議題2(b)について 事務局より資料に基づき、令和5年度事業計画について報告。 議題2(a)(b)についての質疑応答 (委員) R5年度秋季特別展(仮)「水争いと縁起絵巻」について、無料開館日はいつか？ボランティアガイドのガイド計画をする際、出来るだけ無料の日に案内したいと考えているため教えてもらいたい。 町の方にできるだけ来ていただきたいと思う。 (事務局) 秋季特別展期間の無料入館日は、11月11日(土)、12日(日)、25日(土)26日(日)の4日間です。 町民は何時来られても無料で、町外の方は無料入館日のみ無料です。 また、町外の方でも在勤であれば無料です。町内小中学校から授業で来られる場合は、児童・引率の先生全て無料で入館できます。近隣の保育園も無料で来ていただいています。 (委員) 小学生が来ているという話があるが、老人会、老人クラブに対しての企画をされるつもりはないのか？ 老人クラブの役員で、町有バスを借りられることやその手続きを知っておられる方が少ないように思う。自治会の老人クラブをとおして、博物館の展示や、その見学・研修を実施する際に交通手段として町有バスを利用することも周知してほしい。そうすれば、高齢者の世代にも博物館をもっと利用していただけるように思う。 コロナの影響で仕方がないが、今、バスの乗車人数制限が厳しい。マスクをつけて、もう少し乗車人数が増えたと、自治会の老人クラブに対して案内しやすいように思う。 (事務局) 小学生とともに高齢者の方々の学びということで博物館に来ていただくことは大切。どちらの場合も、来館していただくために交通手段が重要。 町有バスの利用手続きの周知も考えたい。人数制限につきましては、国の制限緩和などあるため担当課とも協議して、より利用しやすいようにすすめて、来館していただけるよう、検討します。
------	--

(事務局)

老人会、老人クラブに対しての企画ということでは、たとえば、1つの展覧会では、学芸員による展示解説も日を設けて行なっています。それを、老人クラブの見学の際に、行なうこともできます。そうした企画のご案内を文書ですることも出来ますが、直接お伝えする機会がありますか？

(委員)

各地域老人クラブは、年度の初めに会合の説明をしているため、その機会に周知していただければいいと思う。

(委員)

「万葉の光と闇―鈴木靖将絵画作品展―」の時に、画家の方本人に似顔絵を描いてもらった。そうした趣向を変えた企画は、もっと周知してもよかったのではないかな。

(事務局)

広報することも考えたが、コロナの時期であることを考慮し、人が多く来られても対応が難しいと考え、今回は自制させてもらった。

議題3について

民具整理の活用について、報告。

議題4について

意見交換において委員より下記の質疑応答があった。

(委員)

11月に金剛輪寺のライトアップにあわせて、博物館も1日夜間開館があったが、博物館へあがる階段の足元が暗く危なかった。その時だけでも明るくできないか。また、博物館の看板周辺も夜間は暗いため、金剛臨時のライトアップ期間中だけでも、ここが博物館だということがわかるように明るくしてほしい。

(事務局)

夜間の照明のために、こういった設備が必要か、現時点ではわからないのですが、出来ることを館内で協議して対応したいと思います。

(委員)

全体的に、人に来てもらうためには環境整備が必要ではないか。その中でトイレが気になる。以前から、外のトイレを直して欲しいと話していたが、一向に進まない。この環境整備の話は、博物館だけのことではないが、環境整備をして、観光客を迎えられるようにしてほしい。

また、特別展や企画展の期間中に、街道交流館などで、展示内容の紹介動画をモニターで出してもらうことが出来ればいいのではないかと。同じ町内でも愛知川地域の方に来てもらうことが難しい。字の回覧などでもチラシを見るが、それだけでなく、博物館で開催中の展示をもっと PR をしてほしい。他にも、博物館に来館していただくための環境整備について、ご意見はありませんか？

(委員)

駐車場から博物館に上がってくる階段が急で、高齢者には、手すりがあったほうがいいと思う。特に、冬季は、積雪もあり、転んだり滑りやすいために必要と思う。

(委員)

以前は、集落で町有バスを借用して、博物館に来ることができた。博物館だけで解決できる問題では無いと思う。トイレの問題についても、以前から改善して欲しいと話していたが、後回しにされているような印象がある。そうした問題が解決して、博物館にもっとみんなが来れるようになるといいと思う。

(委員)

福祉や観光面で、愛荘町は横のつながりはあるが、縦のアクセスが非常に悪い。町内でどこが課題かということではなく、全体でその問題について考えてほしいとみらい創生課にもお話したことがある。

(委員)

R5年度の展示計画を見たが、テーマに偏りはないように考えられているのか？R4年度の展示内容、R5年度の展示計画と見て、〔古代〕をテーマにした展示が抜けているのではないかと。愛荘町といえば、愛知秦氏や渡来人の関係を勉強したいと県外や町外の方も来られている。

(事務局)

R4 年度冬季展示は〔古代〕をテーマにしたものを計画し、担当学芸員が調査をすすめていたが、その学芸員が退職したことにより、展示内容を変更させていただいた。現在、館に勤務する学芸員の中では、すぐに〔古代〕をテーマにした特別展・企画展を行なうことは難しいが、館内のほかの場所で小さな展示を行なうことから初めて、特別展・企画展につなげられるようにしたい。

(委員)

レイカディア大学の見学とあるが、具体的にどのようなことを見学に来られたのか？

(事務局)

東近江市周辺で聖徳太子について学んでおられる方々が、古代史について学ぶ目的で当館にも立ち寄られたようです。

(委員)

同じレイカディア大学から別の日に、愛知秦氏について調べるために来館されています。博物館の学芸員から説明をしています。

(教育次長)

ご意見いただきありがとうございます。中でも、トイレ改修については、以前からご意見いただいておりますが、今の数や規模のままではなく、見直して予算要求を行っているところです。ただ、町全体で緊急度の高いものから事業をすすめていくということで、こちらまで予算がつかないというのが実情です。出来るだけ早く進めたいとは考えています。

街道交流館で周知をしてはというご意見ですが、街道交流館だけでなく、愛知川図書館にも、サイネージというものがあるので、そこで、定期的に流してもらえようお願いしたいと思います。また、LINE なども登録していただくと、情報がこちらから行くのでそういった形でも周知をしていくよう思っています。階段の手すりについては、次年度すぐに対応というのは難しいかもしれませんが、業者に見積もりをとるなど考えて生きたいと思います。

町有バスについては、現在町内で稼働しているものは2台あり、学校での使用が優先されており、空いている日で、町内のみなさんが研修等で使用される状況です。

(事務局)

愛知川地域の方になかなか博物館まで足を運んでいただけないことについて、展示計画にもあげさせていただきましたが、R6年度春季特別展に予定しています、「いわむらかずお」展は、愛知川地域の来館者が多い愛知川図書館・びんてまりの館や秦荘図書館と連携し、同時期に展示を行うことで、図書館・博物館両方にきていただけるよう、考えています。

閉会

【展示見学】

「小林清親と近代浮世絵展」の観覧、解説